

『お勧め建材ガイド』 第4回 Webセミナーのご案内

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会

一般社団法人環境共生住宅推進協議会（以下kkj）は、環境共生的な視点から住宅を構成する建材や設備の環境性能について独自の推奨基準を定め、これに適合する建材や設備を「環境共生住宅推奨部品」として推奨し、環境共生住宅の普及推進を進めてまいりました。

また、平成28年より、外皮の断熱等性能に関する「平成28年省エネルギー基準」、「ZEH基準」を満たすことができる環境共生住宅推奨部品の組合せをご紹介する冊子「お勧め建材ガイドシリーズ」を各省エネ地域区分ごとに発行してまいりました。

この度、「お勧め建材ガイド＜外皮5地域充填断熱・外張断熱編＞」を中心に、省エネ基準への適否の説明義務等、昨今の動向も踏まえた第4回Webセミナーを開催いたします。（※）

住宅の省エネルギー性能を高める一助となるよう、是非、ご参加ください。

（※裏面の「Webセミナー開催要領」をご参照ください）

○住宅の省エネ性能の説明義務化を見据え、その適否の確認方法、H28年省エネ基準、ZEH基準を満たす断熱材・開口部等の組合せをご紹介いたします。

○5地域における充填断熱工法、外張断熱工法について、具体的な環境共生住宅推奨部品をご紹介します。

■H28年省エネ基準を満たすためのお勧め建材ガイド

＜外皮5地域充填断熱・外張断熱編＞

1. はじめに
2. 外皮性能の基準
 - 1) 断熱性能
 - 2) 日射遮蔽性能
3. 建材選択のポイント
 - 1) 断熱材を選ぶ
 - 2) 窓を選ぶ
 - 3) 玄関を選ぶ
4. お勧めする建材の組合せ
 - 1) 組合せ例
 - 2) 環境共生住宅推奨部品
 - 3) 算定条件
 - 4) 記載事項

充填断熱工法 レベルⅠ～Ⅲ
外張断熱工法 レベルⅠ～Ⅲ
5. おわりに

充填断熱工法
レベルⅢ ZEHレベル 構造：在来木造 対象地域：5地域

性能

外皮平均熱貫流率 $U_A = 0.54$ [W/(㎡・K)]
 外気側の平均日射熱取得率 $\eta_{AC} = 1.8$
 内気側の平均日射熱取得率 $\eta_{AH} = 3.1$

仕様

天井 断熱材：吹込み用グラスウールFGW132 t=300
 または
 気化防止ファイバー t=220
 仕上げ材：クロス
 ●天井の断熱材の熱貫流率 5.7 [㎡・K/W]

外壁 断熱材：高性能グラスウールGWHG36-32 t=105
 仕上げ材：クロス
 ●壁の断熱材の熱貫流率 3.2 [㎡・K/W]

玄関ドア 枠：金属製断熱構造
 扉：断熱フラッシュ構造
 ●玄関ドアの熱貫流率 2.33 [㎡・K/W]

窓 サッシ：樹脂製建具またはアルミと樹脂の複合材料製建具
 ガラス：Low-E複層ガラス 中間層10mm以上、日射取得率
 ●窓の熱貫流率 2.33 [W/(㎡・K)]
 ●ガラスの日射熱取得率 0.46/0.51

床 断熱材：高性能グラスウールGWHG36-32 t=105
 仕上げ材：木質フローリング t=12
 ●床の断熱材の熱貫流率 3.2 [㎡・K/W]

充填断熱工法

品名(メーカー)	熱伝導率λ [W/(m・K)]	厚さ [mm]	保温
アビエーブル13K (アイバーグラス)	0.052 ¹⁾	300	☑
アビス	0.038 ¹⁾	220	
アウターボード36K (アイバーグラス)	0.032 ¹⁾	105	
アムボードビンス K (アイバーグラス)	0.032 ¹⁾	105	☑
アウKN API	0.12 ²⁾	12	
(口蓋 北)	0.51 ¹⁾	55	☑
品名(メーカー)			
熱貫流率U [W/(㎡・K)]	日射取得率	保温	
スエHLサーモスL (エニエ)	2.33 ²⁾	0.51 ²⁾	☑
シゴ (オ、マディオン・Mアルビス)	2.33 ²⁾	0.46 ²⁾ 0.51 ²⁾	
330 (アール、エピソード) (NEO API)	2.33 ²⁾	0.46 ²⁾ 0.51 ²⁾	☑
シウインドウII s (カシヤン)	2.33 ²⁾	0.46 ²⁾	
92 (K仕様)	2.33 ²⁾	0.08	☑
玄関ドア	枠：金属製 扉：断熱構造 シロ構造	2.33 ²⁾	☑
窓	サッシ：樹脂製 断熱フラッシュ構造 ガラス：Low-E複層ガラス	2.33 ²⁾	☑

¹⁾ 製品規格の値
²⁾ 仕様条件に準拠(平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能に関する算定値) 3.2熱伝導率の断熱材Vc(℃)
 (注) 断熱材研究所に付された値

■『お勧め建材ガイド』第4回 Webセミナー開催要領

開催日：令和2年10月7日（水）13：30～15：00「Zoom」を用いたセミナー
（事前に「Zoom」のインストールをお願いいたします。）

プログラム：①住宅の環境性能に関する側面

②外皮性能とお勧め建材ガイドの使い方

（28年省エネ基準、ZEH基準等の外皮の断熱仕様例等と現在の動向）

③一次エネルギー消費量性能

④地域の気候特性を踏まえた環境共生住宅

⑤質疑応答（事前にご質問のある方は参加申込のE-mailアドレスにお送りください。）

講師：三井所 清史 環境共生住宅推進協議会 技術顧問（株式会社岩村アトリエ 取締役）

対象者：省エネ地域区分5、6、7地域で住宅の設計、施工をされている工務店・設計事務所の方

定員：30名（先着順。参加費お振込み期限にご注意ください。）

参加申込み：左記のメールアドレスからお申込みください。E-mail：webseminar@kkj.or.jp

メールの件名を「**第4回10/7（水）Webセミナー参加希望**」として、以下の【メール記載事項】を記載して、お送りください。

【メール記載事項】

・会社名、所属、氏名、資料送付先住所、連絡先電話番号、E-mail、参加費振込予定日

・複数人でお申込みの場合は、参加者全員の【メール記載事項】を記載してください。

※取得した個人情報には本セミナーの事務に必要な範囲及び当協議会からのご案内を送らせていただく場合以外には使用いたしません。

参加費：1,500円/人（税込、資料代を含みます。）

・事前に参加申込みのメールをご送信の上、以下の金融機関の口座に参加費をお振込みください。資料送付の関係上、**9/30（水）**までにお振込みをお願いします。

・お振込み確認後、Zoom会議のIDとパスワードをメールにて、資料を郵送にてお送りいたします。資料郵送時に領収書を同封いたします。

・なお、9/30（水）までにお振込みの確認ができない場合は、キャンセル扱いとなりますので、予めご了承ください。

【振込先】三井住友銀行 東京公務部（銀行コード：0009 店番号：096）

普通預金 164138 一般社団法人 環境共生住宅推進協議会 宛

（恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。お振込みの際は、「振込依頼人名」の前にセミナー番号「04」を必ずご入力ください。（例：04カンキョウハナコ）

【本件に関するお問合せ先】

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会（kkj）事務局

Tel：03-6265-3242 Fax：03-6265-3243 E-mail：webseminar@kkj.or.jp